



Shika Town

# 能登中核工業団地

## SDGs祭り

11

2022  
(令和4年)

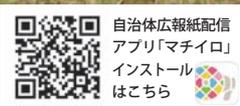
No.207

SDGsって  
知ってる？



### INDEX

	ページ
能登中核工業団地SDGs祭り	1-3
令和4年度志賀町功労者表彰	4
令和3年度決算報告	8-9
まちかどNews	14-15
情報パーク	16-22



自治体広報紙配信  
アプリ「マチイロ」  
インストール  
はこちら

## 能登中核工業団地 SDGs祭り

志賀町公式キャラクター  
西能登あかりちゃん  
久しぶりの登場で大人気！

# 能登中核工業団地 SDGs祭り

皆さんは、SDGsについて知っていますか。SDGsとは (Sustainable Development Goals) の頭文字を取った言葉で「持続可能な開発目標」という意味です。簡単に言うと「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界の人々で2030年までに解決していこう」という計画・目標のことです。日本でも国や企業を始め、さまざまな取り組みが行われ「能登中核工業団地」も、企業の皆さんと一緒にSDGsに積極的に取り組んでいます。



実行委員長 志倉 喜幸 (株)ハイレゾ代表取締役社長)



(株)TSGでは、数種類のデザインの中から、気に入ったデザイン・台紙・リングを自由に選び、オリジナル卓上カレンダーを作成した

SDGs祭りでは、能登中核工業団地での取り組みを地域の皆さんに知ってもらえるよう、数々の楽しいアトラクションと共に取り組みを紹介しました。ワークショップでは、卓上カレンダー作り(株)TSG)、プログラム万華鏡の工作教室(シグマ光機(株)、メッセージ入りマスク作成(株)ミンラック)などを開催しました。また、(株)NTNや(株)ハイレゾの工場見学もありました。

ステージでは、志賀中吹奏楽部、金城大学ダンス部、太鼓演奏などが会場を盛り上げ、グルメコーナーでは、唐揚げや焼きそば、ローストチキン、フルーツサンドなど15店舗が集結。ふれあいコーナーでは、消防車や白バイに乗って記念撮影したり、ふわふわや縁日コーナーなど、久しぶりのお祭りに子どもたちも喜んでいました。

善ちゃん&ポルトポルズによる「爆笑SDGs実験ショー」は、SDGsを楽しく学べるサイエンスショーで、大いに盛り上がりました。

豪華景品が当たる大抽選会もたくさん家族連れで賑わい、大盛況でした。

## ワークショップ・工場見学 SDGs 取組紹介



ステージ (左から) 金城大学ダンス部・富木神幸太鼓 煌・志賀中吹奏楽部・Kazumi.K



**ふれあいコーナー** はたらくくるま展示 / 縁日 (ヨーヨー・スーパーボール・射的) / 北陸電力 (ふわふわ・風力発電キット工作) など



**体験・飲食コーナー** 手づくりピザ / 8 サンドバギー / 撮影スポットなど



**大抽選会** おめでとうございます!



善ちゃん・ボルトボルズによる **爆笑SDGs実験ショー**



# 令和4年度 志賀町功労者表彰

今年度の町功労者として、4人の皆さんが、  
11月3日（文化の日）に志賀町文化ホール  
で表彰されます。

◆時間：午前9時30分～

## 戸坂 忠寸計 さん（65歳） —里本江—

自治功労



町議会議員として初当選以来、平成31年4月までの6期24年の長きにわたり、町政の発展に努められ、その間、議長、副議長、各委員会委員長、町監査委員などを歴任し、卓越した識見と高邁な政治信念をもって、地方自治の発展と住民福祉の向上、産業の振興、環境整備の促進などに貢献されました。

また、平成17年の町の合併に際しては、合併協議会委員として、新町誕生に尽力されました。

受賞にあたり、戸坂さんは「名譽な受賞で大変光栄に思います。お世話になった人への感謝を大事にし、これからも地域社会の発展・振興に努めていきたい」と話されました。

文化功労

## 高田 善生 さん（81歳） —高浜町—



伝統芸能の指導者として、長年にわたり、本町における民謡舞踊・歌謡舞踊の普及・振興に努め、その間、旧町間の民謡サークルの統合や、新しく「志賀三味線会」の設立に尽力されました。

また、自らの民謡舞踊サークル「善生会」では、その精力的かつ卓越した指導力を発揮し、多くの会員が日本民謡協会民舞コンクールに出場・入賞するなど、町の文化振興の発展に貢献されました。

受賞にあたり、高田さんは「たいへん光栄に思います。これまで私を支えてくれた皆さんに感謝しています。これからも町のために少しでもお役に立ちたいと思います」と話されました。

厚生功労

## 三沖 博 さん（83歳） —日下町—



人権擁護委員として、4期12年の長きにわたり、基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及高揚に尽力されました。

また、人権擁護委員七尾協議会の副会長、羽咋北部会長を務め、人権を侵害された被害者の救済活動や人権相談活動に積極的に取り組むなど、人権啓発活動に貢献されました。

受賞にあたり、三沖さんは「名譽な賞をいただき大変光栄に思います。これまで私を支え、ご指導くださった関係の方々、そして、地域の皆さまに感謝申し上げます。今後は自分のできる範囲で地域に恩返しをしたいと思います。ありがとうございました」と話されました。

厚生功労

## 藤澤 仁 さん（74歳） —高浜町—



保護司として、12期24年の長きにわたり、犯罪者の教化改善と更生を助け、犯罪予防のための世論の啓発に尽力されました。その間、羽咋保護区保護司会の副会長や志賀支部長を務め、保護観察中の犯罪者・非行少年への指導・助言を行う更生保護や地域の犯罪予防に積極的に取り組むなど、更生保護活動に貢献されました。

受賞にあたり、藤澤さんは「罪を憎んで人を憎まず」という言葉の通り、悪事には立ち向かい、立ち直ろうとする人には当然全力で手助けしなければならぬ。犯罪のない、明るく住みよい町になるように、これからも微力ながら協力・努力していきたいと思っております」と話されました。